

岐大通 2008



絵：ひらっち

『ぎだいでおり』は、FC岐阜のサポーターが小さな話題を集めて試合会場でお配りしています。試合前の時間つぶしにご利用ください。会場に残されるとごみになってしまいますので、お持ち帰りください。会場美化にご協力を。

2008J2

■過去3試合の結果■
第30節 鳥栖0-0岐阜

第31節 岐阜1-1徳島

(大友)

第32節 草津3-1岐阜

(片桐)

■順位表■第32節終了

(勝点、得失点差、得点、岐阜戦

の戦績(岐阜から視て))

1	広島	68p	+36	59	▲●
2	山形	54p	+20	48	○○
3	鳥栖	49p	+ 4	32	●▲
◆4	湘南	48p	+18	53	●●
5	C大阪	46p	+ 7	46	●●
6	仙台	46p	+ 7	39	●▲
7	草津	46p	+ 5	36	●▲
8	甲府	40p	0	36	△△
9	福岡	40p	-13	39	○○
◆10	横浜C	35p	- 2	35	●○
11	岐阜	34p	- 9	32	—
12	水戸	33p	-14	38	○○
13	愛媛	28p	-16	27	●▲
14	熊本	27p	-19	35	△△
15	徳島	21p	-24	27	○○△

(◆は消化試合が1少ない)

次回HomeGame
J2 第35節
セレッソ大阪戦
9/15 (祝) 15:00
@岐阜メモリアル
センター長良川競技場

投稿
募集!!



gidaidohri@hotmail.co.jp

愛媛FC 戦

第3クールが1分1敗。シーズン前の目標としていた『10位』は手の届くところにあるが、勝たねばそれは遠ざかるだけ。ホームで戦った第1クールでチンチンにされた(0-3で負け)愛媛にはまだ借りを返していない。年を越すと利息がついちゃうぞ。

today's guest - welcome to GIFU -

愛媛FC

1970年、松山サッカークラブとして創設。ユースが先に実績を残す(97年度天皇杯全国大会で2種が初めて1種に勝利)。2001年よりJFL、2006年よりJ2。昨年の天皇杯ではアジア王者の浦和を倒し8強まで進出。ホームスタジアムはニンジニアスタジアム。

■岐阜×愛媛：過去の公式戦＝0勝1分1敗
最近の対戦：J2第18節 愛媛0-0岐阜

◇第31節・ホーム徳島戦

●ラッキーパンチで先制したあとの前半の徳島は自陣バイタルエリアの守備を厚くしてまさに泥沼状態。岐阜は何とかこじ開けようとするものの徳島守備陣が二の矢、三の矢ならぬ、「二の盾、三の盾」で攻撃をはねかえしてしまう。ところが後半に入りシステム変更した岐阜の攻撃がなぜかトーンダウン。応援してイライラもつものつが、幾度となくあきらめず走り続けていた大友が同点ゴールを決めてくれた。そう、「あきらめないこと」、これさえ忘れなければ我がFC岐阜は十分戦っていける。最終クールは始まったばかりだ。(ST57)

●負けなくてよかった…で済ませてはいけない試合だったと思います。勝たなくてはならない試合でした。徳島は外国人任せの縦一本が無理矢理のアーリークロスくらいしか攻め手がなく単調なものでした。あの失点は相手を誉めるしかないのかな…岐阜もよくなかったですね。走れてない。梅田が累積8枚で草津戦と今日の愛媛戦は停止。藪田や嶋田迎りが復調しないと攻撃が活性化しないと思います。徳島戦は3バックに変えて追いつきました。こうゆうオプションは大きいです。大友の岐阜でのリーグ初ゴールもついに生まれたしどんどん新しい力も望みたいですね。

ところで大友が試合前の練習で無回転のボールを試し撃ちてたのが付いた人いましたか？あれ見て今日は大友がなんかやってくれるかも…と思ったのが的中してうれしかったなあ。(ジュニア)

●可もなく不可もない前半。ガチャにボールが収まる回数が彼の復調を語っているようであったが試合の方はどちらかといえば「つまらない」展開であった。それが子供達に伝わったか、ゲームに集中するよりは芝生を走り回る姿が目立つ。自分の息子もお菓子を食べるか寝そべてピッチを見るか。ここは単なるイベント会場に過ぎない。しかし後半大友投入、彼の同点ゴールでスタジアムは一変する。まさに一変した。歓喜の後、先まで走り回っていた子供達は遊ぶのを止め、応援を始める。ほぼすべての子供達の甲高い声援が加わり響き渡る。何も「子供たちに夢を」と与えるのは遠い将来のためだけではないだろう。その場に参加しスタジアムの一体感を感じることも「夢」の一部。その引き金はゴールゲット。All you need is Goalなのだ。ホームで子供達と大きな子供達のためにゴールを奪え。(クマンボ)

●徳島戦は苦しい展開でしたが、勝ち点1をとることができましたね。確かにホームでなかなか勝てないけど、観戦していて選手の頑張りがしっかりと伝わってきます。だから、どんどん足を運ぶようになりました。例えどんな結果であっても試合が終わって選手が挨拶に来られたら、精一杯拍手で健闘をたたえます。こうした積み重ねがチームを強くして、サポーターの結束力をさらに強くすると思います。今日も、もちろんスタンドで応援します。勝利を目指して、走れ！FC岐阜。(たつぽん)

◇第32節・草津戦

●ボクらの認識以上に、草津の力は今季レベルアップしていたようだ。メンタル面以上にフィジカル面の強さがあったし、選手間のまとまりもあったように感じた。中盤でマイボールとしてからの攻め上がり時のチーム内での基本動作と約束付け。サイドへの流し方、受ける中央と逆サイドのコンタクトとフォロー。尊敬心で成り立つお互いの信頼感。持った位置がミドルだろうがなんだろうが、隙あらば決めてやろうとゴールに向っている人間に対して、「何でだ！こっちだ！」などとパスを要求する者などいない。

後半に大友と淳至の2人の能力の高さで1点返すのがやっと。決めてやろうとする2人のマッチング。「わずかな1点」にすぎなかったこの得点にボクらは一瞬魂を再燃焼させたし、今後も期待せずにはいられない。(ヤス)

●第2クールに続いての雨。でも、今回は止まなかったね…。梅田が欠場、スタメンにキングと大友の名がない。どう戦うか？と思っていたら、いきなり3列目から和範の飛び込み。好調草津相手に気合いを感じた序盤だったが、一本のシュートが舞台を暗転させる。今節のベストゴールに選ばれてもおかしくない1点目は、最終ラインの裏をケアした優の意表をついたもの。蹴った瞬間は「宇宙開発」と思ったのだが。そして、味方に当たりコースが変わった2点目と、いずれも優にはノーチャンス。残念だったのは、その後意気が消沈し及び腰になった、ように見えたこと。ただ、バクスタには、これで火が着いた。「このまま帰れるか」と跳ね続けるし、歌も途切れることがない。後半開始早々の淳至のシュートが決まっていれば。左右のポストに当たって外れるシュートなんて見たことないよ。それでも、しっかり点を取った。昌浩、大友のシュートもあと少し。失点したら取り返せばいいんだよ。愛媛戦に期待している。(ぐん、)

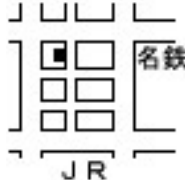
◇岐阜県選手権は明日決勝です

●8/24に行われたFC岐阜セカンドと各務原高校(高校1位)との試合は、FC岐阜セカンド5-0で勝利。天皇杯全国大会出場をかけた決勝戦(vs岐阜経済大学)は、明日(8/31)15:00から長良川球技メドウで行われます。なお、この試合は東海地区ではNHK総合テレビで生中継される予定です。※岐阜県サッカー協会公式サイトなどの情報でご確認をお願いいたします。

「いらっしゃいませ」より「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から
徒歩3分。

休：日曜日(今日は営業しています)



ALADDIN

何も無い店だけど・・・
心の花が咲く・・・
何も無い店だけど・・・
心癒される・・・
忘れかけていた喫茶店がある

岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

Living in Woods

本庄工業株式会社

http://www.honjo-woodream.com/